

広報 第95号

 のむら

2019年3月

平成31年

発行人 区長 萬浪三郎
編集 広報委員会
事務局 TEL.0795-23-4639
世帯数 2,865世帯
人口 7,296人
(3月1日現在)



◆新年互礼会

一月四日（金）、野村町新年互礼会が公民館で開かれました。

十一時開会。萬浪区長のあいさつに続き、西脇市長・片山象三氏、衆議院議員・藤井ひさゆき氏、県会議員・内藤兵衛氏より来賓祝辞がありました。

次に、野村町在住の三名の市会議員を代表し、村岡栄紀氏よりあいさつがありました。

その中で印象に残ったのは、

片山市長より「西脇市は比延・日野など八地区に分かれている。市民にアンケートをとったところ、「住んでいる地区に愛着がある、誇りに思う」と回答された方の率が一番高かつたのが、野村地区だった。



アトラクションのビンゴゲームでは、平成の最後を飾り、豪華賞品（！）が用意されました。一等奖のコーヒーメーカーを獲得された

のは、消防団の藤原彰人さんでした。長井副区長の閉会あいさつに続き、萬浪区長の音頭で三本締めを行い、十三時、お開きとなりました。参加者は約百二十名でした。

◆年末年始祭灯を終えて

八坂神社恒例の年末年始祭灯が行われました。今回の担当は七区・一区です。

この三年間では一番気温の低い夜です。薄くもやがかかる夜でしたが、雨も風もないのが何よりでした。

例年より出足が悪いのかと見ていたところ、日付が変わったしばら



くした頃から、参拝者が一気に増えました。

社殿前にはテントが張られ、参拝者への接待が行われます。御神酒やインスタントのゼ

んざい、あるいは豚汁がふるまわれました。焚き火のまわりで新年のあいさつを交わすのは、おなじみの光景です。年末の特別警戒を済ませた消防団員も参拝にやつて来ました。

零時から三十分ほどが人出のピークで、時に神前に行列ができていきました。参拝者は約百三十名でした。

七区町内会長 竹本 周一

今年度の八坂神社初詣参拝者への接待は、七区と一区が当番ということで、両区の三役六名が担当させていただきました。

初めてのことでの何をどう準備したらいいのか、わからぬことばかりで、きちんと役目が果たせるのか最初は不安でした。とにかく何らかの資料が欲しいなと思い、前年度に担当された六区町内会長さんに連絡をとり、資料が残っているか問い合わせたところ、ありがたいことに買出し物や

照明設置場所の資料があるとのことで、さっそく頂戴になりました。しかし、前年度からの反省点など、色々アドバイスもいただき、それが大変参考になり、準備していく上で多いに役立ちました。

その資料を元に、担当者で何回か打ち合わせをし、投光器やストーブなどの備品調達、買い出し等役割分担を決め、両区三役みんなが快く協力して頂いたおかげで、スムーズに準備することができました。

当日は寒さもそこそこで、風もなく天候にも恵まれた良い

条件の中、無事に参拝者を迎える事ができました。振る舞いとして豚汁とお汁粉を八対二で用意していましたが、今回お汁粉の方が人気が高く、ご希望に添えなかつた参拝の方には申し訳なかつたです。来年度担当者には、お汁粉の割合を多くするよう申し送りしておきます。

最後になりましたが、ご協力頂きました皆様方、ご助言頂きました皆様方、本当にありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。

う反省点が色々ありました。例えば、神社内を照らす投光器が暗くて淋しいとの声が聞こえてきました。またBGMを流してほしかった、お汁粉の数が少なかったとの声もありました。お汁粉・豚汁半々くらいでよかつたのかなと思いました。またお汁粉・豚汁半々くらいでよかつたのかなと思いました。またBGMを

流れしてほしかった、お汁粉の数が少なかったとの声もありました。お汁粉・豚汁半々くらいでよかつたのかなと思いました。またお汁粉・豚汁半々くらいでよかつたのかなと思いました。またBGMを

流れしてほしかった、お汁粉の数が少なかったとの声もありました。お汁粉・豚汁半々くらいでよかつたのかなと思いました。またお汁粉・豚汁半々くらいでよかつたのかなと思いました。またBGMを

まちづくり計画再編会議

野村町まちづくり計画が策定されて十年が経ちました。その成果を踏まえ、次の十年に向けた新しいまちづくり計画を考える会議が始まりました。

昨年、まちづくり講座の講師としてお招きした浅見雅之さん（合同会社人・まち・住まい研究所代表）を助言者として、八回にわたり開かれる予定です。

☆準備会議☆（十一月十一日）

前回の基本方針を振り返り、その成果を検証しました。参加者は、現町役員と前回の計画を決めた際の関係者など十六名でした。

☆第一回☆（一月九日）

最初に浅見さんより、まちづくり講座でのお話をダイジェスト版で紹介していただきました。

六つのグループに分かれてのワーキングショップ。まず野村町の年間行事を書き出します。次に、野村町のよいところ・悪いところをそれぞれ三つずつあげ、紙に書いて模造紙に貼り付けます。その中から特に大事だと思われるものを各班から発表しました。



☆第二回☆（一月十三日）

最初に講師の浅見さんより、野村町の人口推移を表すグラフが示され、それについての説明がありました。

前回計画の評価についての評価を、より具体的に行いました。

- 一、文教地区として子どもたちの安全性の確保や子育て支援などの総合的なまちづくり
- 二、西脇市の玄関口である西脇市駅周辺の活性化
- 三、豊かで美しい自然環境の創出
- 四、快適で美しい都市景観の創出
- 五、災害に強いまちづくりの推進

以上の基本方針について、

*できている

*まあまあできている

*できていない

*どれに相当するか評価します。今後の方向性について、

*このまま続ける

*やめる

*さらに充実させる

のかを判断します。

評価が高かつたもの

加古川・野間川の河川整備、電柱を地中化した事によるしばざくら通りの景観整備、防災訓練の実施などでした。

評価が分かれたもの

卸売市場の活性化については、「できた」から「できなかつた」までのばらつきがありました。見守り隊については、区によつて熱意に差があるとの指摘がありました。

評価が低かつたもの

駅周辺の活性化については、イルミネーションを除き、できなかつたで一致しました。特に西口の設置が実現しなかつたことに意見が集中しました。

参加者は現町役員・各種団体責任者・公募参加者など四十四名でした。

◆とんど大会

一月十三日（日）、こども会主催のとんど大会が、西が丘集会所前広場で行われました。明け方は冷え込みましたが、晴れ上がり風のない、絶好の天気に恵まれました。

九時より神事。区長・副区長・子ども会会长が御神酒と塩をまいて、とんどを清めます。

とんどには、茜が丘の裏山から切り出した竹に加え、緑風台公民館の門松、秋祭りで使った笹竹などが組み込まれています。最後に灯油がかけられ、準備完了です。

まず何本かのたいまつに点火、今年はなぜか火のつきが悪く、時間がかかりました。区長、各町内会長などが手分けして、とんど本体に火をつけました。

見る見る炎が上がりります。しばらくすると、竹のはぜる音が断続的に聞こえ始めました。いつもなら数分で本体の竹が崩れ落ちるのですが、十五分を過ぎても立っています。竹の先端から、白い煙が煙突のように吹き出るのが面白い眺めでした。

しだいに火の勢いが衰えてきます。その後も、正月飾りを持った方が次々に訪れ、とんどに投げ入れていきました。

テントの中では、子ども会役員さんによるぜんざいの炊き出しがありました。用意されたのは三百五十食、朝七時半から準備されたそ

うです。親子の長い列ができました。前年からの引き継ぎで、このとんど大会が、準備時間がと手間のかかる一番大変な行事だと聞いていました。



子ども育成会会長・吉田周平さん

前年からの引き継ぎで、このとんど大会が、準備時間がと手間のかかる一番大変な行事だと聞いていましたが、その通りでした。

前日は、各区の子ども会会长さんを始め、二十名の役員さんの協力をいただいて組み上げました。中心に入れる廃材をがんばって集めたので、しつかりした構造になり、長持ちしたと思います。

◆十日戎

一月十日（木）、八坂神社で町友会主催の新春恒例・十日戎が行われました。十一時すぎから十二時前までお邪魔しました。

曇天で底冷えのする一日でしたが、参拝の方が次々に来られます。片山市長さんも、例年通りお参りに来られました。

熊手や福籠などの吉兆の品を買い求めた後は福引です。一四〇〇本用意したクジが、十四時前には完売したそうです。

福引きでよい賞が出ると、太鼓が打ち鳴らされます。この時間帯には、脚立、清酒、お米などが出来ました。お昼近く、一人で鰯、脚立、清酒、ビールを当てた人が出て、まわりも本人も驚いていました。

一等賞に当たる戎大黒寿賞は自転車、当たったのは四区の藤原和義さん（前・広報委員長）です。ご本人の弁。

「正月の十日に、今年一年の運を使い果たしました」

（略）

昭和五十五（一九八〇）年、私が消防団部長だった時、約一五年ぶりに秋祭りの太鼓を復活し、現在に至っています。

戎さんは、町友会が昭和六十一（一九八五）年に創立され、平成六（一九九四年頃、約三十年ぶりに復活し、現在に至っています。

その結果、秋祭りの太鼓は消防団、戎

さんは町友会が行うようになり、先人達

の努力で今日まで続いている。

戎さんは、家の福を増し台所を守る神

様、商売繁盛、家内安全の神様でもあり、

子ども達や野村町の皆様を見守り、景気

回復に向かうように祈願しております。

今年は平成最後の年でもあり、皆様方

多くの参拝を得て、大盛況の下に終える

ことができました。広告や景品を提供し

て下さった皆様に、感謝申し上げます。

御社の益々の活躍と商売繁盛、家内安全

を祈願しています。

会員一同感謝申し上げますと共に、ご

指導ご協力ご支援を宜しくお願ひ申し上

げます。

皆様のご健勝とご多幸を祈つております。



◆野村町戎さん

野村町町友会

会長 藤田 義和



戎さんと秋祭

りの太鼓は、昭和四十年代には、昭青年団が行つていましたが、時

代環境の変化と共に青年団がな

くなり、しかたなく取りやめておりまし

た。

戎員が玉串を奉奠します。続いて本殿で同様の神事。ただし、拝殿には上がらず、玉串奉奠も萬浪区長が代表で行いました。

役員が玉串を奉奠します。続いて本殿で同様の神事。ただし、拝殿には上がらず、玉串奉奠も萬浪区長が代表で行いました。

戎さんは、町友会が昭和六十一（一九八五）年に創立され、平成六（一九九四年頃、約三十年ぶりに復活し、現在に至っています。

その結果、秋祭りの太鼓は消防団、戎さんは町友会が行うようになり、先人達

の努力で今日まで続いている。

戎さんは、家の福を増し台所を守る神

様、商売繁盛、家内安全の神様でもあり、

子ども達や野村町の皆様を見守り、景気

回復に向かうように祈願しております。

今年は平成最後の年でもあり、皆様方

多くの参拝を得て、大盛況の下に終える

ことができました。広告や景品を提供し

て下さった皆様に、感謝申し上げます。

御社の益々の活躍と商売繁盛、家内安全

を祈願しています。

会員一同感謝申し上げますと共に、ご

指導ご協力ご支援を宜しくお願ひ申し上

げます。

皆様のご健勝とご多幸を祈つております。

◆初午

二月三日（日）、恒例の初午が行われました。

九時半、公民館を出発。町役員が供物を持って神社まで歩きます。予報に反した寒さでしたが、時折薄日も差す曇天で、雨も風もなかつたので助かりました。

光山稻荷で神事。祝詞奏上に続き、役員が玉串を奉奠します。続いて本殿で同様の神事。ただし、拝殿には上がらず、玉串奉奠も萬浪区長が代表で行いました。

（略）

戎さんは、町友会が昭和六十一（一九八五）年に創立され、平成六（一九九四年頃、約三十年ぶりに復活し、現在に至っています。

その結果、秋祭りの太鼓は消防団、戎さんは町友会が行うようになり、先人達

の努力で今日まで続いている。

戎さんは、家の福を増し台所を守る神

様、商売繁盛、家内安全の神様でもあり、

子ども達や野村町の皆様を見守り、景気

回復に向かうように祈願しております。

今年は平成最後の年でもあり、皆様方

多くの参拝を得て、大盛況の下に終える

ことができました。広告や景品を提供し

て下さった皆様に、感謝申し上げます。

御社の益々の活躍と商売繁盛、家内安全

を祈願しています。

会員一同感謝申し上げますと共に、ご

指導ご協力ご支援を宜しくお願ひ申し上

げます。

皆様のご健勝とご多幸を祈つております。

たいまつに点火し、護摩壇に点火します。しばらくすると、白煙が立ち上りました。願い事を書いた護摩木が次々に投げ込まれます。やがて赤い炎が上がりました。

鹿革に座った先達さんが、何も書いたない木の札を何枚も護摩に向かって投げています。この木は「入木（にゆうぼく）」と呼ばれるもので、三百間四方の邪氣を払うための儀式でした。

続いて、萬浪区長が願文を読み上げます。難解な文章ですが、護摩焚きの秘法により、罪・汚れが許され、無病息災・商売繁盛などの利益（りやく）が得られるというような意味だと思われました。



サンタビヨリ

町友会に聞く

一月十一日（金）、十日戎の翌日、公民館で町友会会長・藤田義和さんにお話をうかがいました。

いつからありますか？

それ以外では、八坂神社の清掃を年一回、夏にやります。年二回の花いっべい運動に協力します。防災訓練では、交通整理や住民の誘導に当たります。野村町の行事や研修会、講演会への参画と協力を行います。

十日戎あれこれ
もともとの主催は青年団一

目的はですか？

入会資格は?
区長や各町内会長など、野村町の役員経験者です。

卷之三

現在三十一名です。二年に一回の役員改選の際、退任された方に入会を呼びかけます。新しく入つて下さる方もあります。あれば、退会される方もおり、人数は三十名から三十五名くらいで推移していきます。

役員と任期

会長・副会長・会計が各一名、幹事が三名、監査が二名です。総会で決めます。なるべく各区から一人は出るよう工夫しています。

宝探し

すぐそば、今の野村公園のあたりに
昔の重春小学校があつたので、休み時
間に子ども達が十日戎にやつてくるこ
ともありました。それで放課後には

青年団がなくなると、この二つの行事もなくなりました。このままではいけない、ということで、秋まつりは消防団が、十日戎は町友会が主催する形で復活し、今日に至っています。

八坂神社今昔
八坂神社は、今では木が切られてすっかり様子が変わってしまいましたが、昔は鬱蒼とした鎮守の森がありました。

広告集め

広告集め
十日戎のチラシに載せる広告集めも
大変です。スペースが決まっているので
少ないと追加で集めないといけないし
多すぎると断ることになりますから。
お願いするのは毎年、町内の企業な
ど六十社です。一部入れ替わりはあり
ますが、大体決まった所にご協力いた
だいています。

やつてよかつたことは?
十日戎を継続してやれることです
またさまざまの活動が、会員の生きが
い・やりがいになつてゐると思ひます。
町役員経験者で入会を希望される方
は、ぜひお申し込み下さい。

行事の運営に関して、これまでの行事資料が重要になります。しかし、同じままではスムーズに運営できないこともあります。行事毎の内容や準備物の段取りを見直し、より良い運営ができるよう改善していくたいと考えております。そして、良い形で引き継げるようこれから的一年努力して参ります。

一年を振り返って

公民館長 大石 容士

子ども達を集めて宝探しをやつっていました。隠す場所はいくらでもありますから・・・。その頃は周囲の玉垣もなかつたので、ロープを張り、その中を探すようにしていました。

笑顔

始祭灯・十日戎・初午
園祭・堤防草焼き
健康教室

十日戎

一等賞!



初午



掃4区



加古川



野間川



大池



堤防草焼き



新年互礼会



野村町の
新年互礼会・年末年
とんど大会・祇
公園清掃4区・



とんど大会



年末年始祭灯



祇園祭



健康教室



公園清



◆ 祇園祭

十二月二日（日）、八坂神社で祇園祭が行われました。

十時、公民館を出発。萬浪区長を先頭に、鯛、酒、餅、昆布、椎茸、野菜などの供物を捧げた役員が続きます。穏やかな好天に恵まれ、気持ちよく歩きました。



普段は閉まっている拝殿に上り、祝詞奏上と玉串奉籠が行われます。光山稻荷に移動して同様の神事が行われ、約三十分で終了しました。

祝詞の中に「新嘗（にいなめ）」という言葉があるように、今年の収穫を神に感謝し、新しい年の豊穣を祈る祭りです。八坂神社を、古くは祇園さんと呼んでいたことから、「祇園祭」という名前になった、とのことでした。

追記 後日、NHKの某番組で、以下のようなことが分かりました。

京都の八坂神社は、もともと「祇園社」と呼ばれていました。これは古代インドにあった寺院・祇園精舎（ぎおんじょうじや）にちなんでいます。ところが、明治に入り神仏分離令が出され、政府から「仏教由来した祇園」という名前はいけない。変更しなさい」と命じられました。そこで地元の地名を取り、「八坂神社」と改称しました。

しかし京都の人々は長年の習慣に従い、神社を今も「祇園さん」と呼び、祭も「祇園祭」と呼び続けています。全国に一千三百ある八坂神社の分社でも、これと同じことが起つたと考えられます。

追記その二

社殿の上に掲げられた額に、漢文が記されています。よくよく見ると、神社の改修を記念して贈られた漢詩（七言絶句）でした。おそらく、次のように読むものと推測されます。

鬱宇（こうう）の西隣に黛（たい）色濃く
青松楚々として三冬に耐う

林森の勁（けい）節に濤（とう）声起こり
八坂社所奠（さだ）めて築くこと重なる

（大意…旧・重春小学校の西隣に緑濃い森があり、松が冬の寒さに耐えて立っている。木々の枝を風が揺らし、波のような音を響かせる。八坂神社が、ここに再び築かれた。）

◆ 健康教室

に合わせ、最初は足だけ、次に手を加え、さらに両手・両足を別々に動かします。合間に足踏みを入れながら、三種類の動作を三セット繰り返しました。これはさすがにハードでした。

最後はストレッチと深呼吸でクールダウンしました。

一月二十八日（月）夜、公民館で野村町健康教室が開かれました。

野村地区の健康状況について

健康作りセンターの岡本さんより、平成二十九年度町ぐるみ検診について、野村町の結果が報告されました。

男女とも県・市の数字を超えていたのが、HbA1Cの数値でした。これは過去一、二ヶ月の平均的な血糖値を示すもので、糖尿病予防のための検査項目です。

運動不足の人はよく運動する人に比べ、糖尿病にかかるリスクが二倍になります。睡眠時間が五時間以下の人は、食欲を増進させるホルモンが出てやすく、肥満から糖尿病になるおそれがあります。またそれ以外の項目では、「一年間で三キロ以上の体重の増減があった人」の率が県・市を上回っているほかは、「一回三十分以上の運動習慣なし」など、下回っているものが多く、野村町は健康を意識している方の多い地区だと思われます。

元気が出る！ 体が変わる！

毎日の生活にプラス10（テン）

講師は健康運動指導士の才原涉（さいばらわた）先生です。プラステンというのは、普段やっている運動に十分間プラスあるいは十回プラスしてやってみましょう、という意味です。

まずはウォーミングアップ。椅子に座ったまま足踏みをしながら、グーとパーというように、左右の手を別々に動かします。同時に二つの動作を行ふことで、認知症の予防に効果があります。

次にゆっくりプログラム。一つ一つの動作をゆっくり行います。この方が筋肉に負荷がかかります。さらに、動作と動作の間に足踏みを入れることで、続いて座ったままのエアロビクス。軽快な音楽



健康委員長・比留田健利さん

想像以上にたくさんの方に来てください、やつて本当によかったです。皆さん、とても熱心に取り組んでおられました。来られた時と終わつた後の皆さんの顔がまるで違つていて、大変明るい、楽しい表情になつておられたのが、印象的でした。

今回の日程企画、神戸の日帰り温泉と昼食セットがペアで当たる抽選会です。才原先生と助手の藤岡さんに引いていただきました。

当選されたのは、五区の藤原利成さん（写真上）と七区の藤原義則さん（現副町内会長）（写真下）、おめでとうございます。

参加者は五十一名で例年のはば二倍！ 大盛況でした。寒い夜でしたが、参加された皆さん、心も体も温まって家路につかれたこと思います。

抽選！

今回の日程企画、神戸の日帰り温泉と昼食セットがペアで当たる抽選会です。才原先生と助手の藤岡さんに引いていただきました。

最後はストレッチと深呼吸でクールダウンしました。

サークル紹介 第八回 詩吟（明吟会）

二月五日（火）夜、詩吟サークル（明吟会野村教室）にお邪魔しました。



発表の場は？

一番重要なのが、毎年一回、本部が主催する昇段試験です（北播磨地区は七月）開催）。これに全力を注いでいます。野村教室の上に西脇支部があり、「二十数名の会員がいます。市の文化連盟にも参加していますので、その行事、例えば秋の芸能祭、松風会（お茶会）などで発表します。普通は一人とする「独吟」ですが、一人とする「連吟」もあります。また本部の大会などでは数十名が舞台に上がり声を合わせて吟詠します。これを「合吟」といいます。

参加者の感想
*しばらく休んでいましたが、またやつてみようと思いました。サークルに入ると、人と話す機会が増えます。自分が落ち込んだ時など、勇壮な詩を吟じると、元気づけられます。家中、車の中、散歩の時など、人に迷惑がかからないように吟じています。

*長年やつていますが、なかなか上達しません。身体の老化とともに、声も老化して「老け声」になります。大きな声を出すことによって、肺活量が鍛えられますし、腹の底から声を出すので、声が老けません。

お気に入りの詩は何ですか？

*「川中島」です（広報注：鞭声轟々 夜河を過（わたる））。

詩吟にはいろいろな流派がありますが、私達がやつしているのは、紫洲流日本明吟会といいます。全国各地に県本部や支部があります。全国教室の講師は和田町の梅垣紫重さんです。

どんなことをされていますか？

明吟会本部が出している教本があり、それに基づいて練習します。まずみんなで発声練習。次に講師の模範吟を聞き、それに自分たちが続けて練習します。毎回の練習は一時間半です。講師からさまざま

な指導が入るので、一回できるのは一題がやっとです。

譜面とCD

以前は講師の模範吟をただ口移しに覚えるだけでした。しかし近年は、本部発行の教本や譜面を見ながら、音程はもちろん、タイムも設定して練習します。さらに「コンダクター」という楽器やCDを使用するなど、一段と系統化されています。

一月十九日（土）十時、野村町公民館でボーリスカウトの新春餅つき大会が開かれました。二年に一回開かれているそうですが、今回初めてお邪魔しました。



十一時、米が蒸し上がったところで餅つき開始。今珍しい木の臼です。参加したスカウトは男女合わせて八名。大きな子は一人で力強く、小さな子は大きな子に助けてもらい、女の子は二人一緒に、ついていました。

つき上がるごとに大人に手伝ってもらつて丸め、小餅を作ります。大きなこやあんこをつけて、さつそくおいしそうに頬張っています。

その後、公民館のサークル活動として位置づけられました。当初は七、八名でやつしていましたが、高齢化でやめる方や亡くなる方もあり、少人数ながら今日まで続けています。

参加人数は？

現在の会員は四名です。（広報注：この日はイントフルエンザで一名の方が欠席でした）

明吟会とは？

詩吟にはいろいろな流派がありますが、私達がやつしているのは、紫洲流日本明吟会といいます。全国各地に県本部や支部があります。全国教室の講師は和田町の梅垣紫重さんです。

どんなことをされていますか？

明吟会本部が出している教本があり、それに基づいて練習します。まずみんなで発声練習。次に講師の模範吟を聞き、それに自分たちが続けて練習します。

最後に

詩吟というのは日本の伝統的な文化ですから、これを伝えたいと思つてします。

公民館サークル案内

木工クラブのみグリーンスポーツハウス

名称	日 時	代表者
詩吟	一・三火曜 19時30分	金田 隆敏
パソコン勉強会	毎週木曜 19時	清家 京子
気功講座	二・四土曜 10時30分	前川貴治・よし美
木工俱楽部	一・三日曜 9時~16時	原田 昇
毛筆サークル	二・四土曜 9時30分	丸山 貞夫
野々華の会	第二金曜 19時30分	熊本千代子
茶道教室	一・三土曜 9時30分	篠原 邦子
カラオケ	一・二・三火曜 13時30分	藤原 信子

見学・入会希望の方は公民館までお問い合わせください。

ボーリスカウト新春餅つき大会

インタビュー

川根孝之さんに聞く（前編）



一月二十三日（水）十時、みらいえで六区在住の川根孝之さんにお話をうかがいました。川根さんは、おもちゃの修理をする「おもちゃドクター」として活動しておられます。以前、民放テレビの番組でも紹介されたことがあります。当時は町内会役員をされていたので、退任されるのを待つて、インタビューさせていただきました。

始めたのはいつですか？
みらいえができ少し後ですから、二〇一五年のことです。まる三年を過ぎたところですね。私と加西市の方、次に高田井の方が加わって、三人で活動していました。

正式名称は「にしわきおもちゃ病院」です。

始めたきっかけは何ですか？

ぼく自身の退職後の過ごし方です。（小学校）退職後

まつたくの偶然から

特におもちゃに興味があつたわけではありません。これを知り、面白ううなので、やってみようと思いました。

東京で開かれた二泊三日の講習を受け、資格を取りました。この講習は年二回開かれていて、費用は一、二万円だったと記憶しています。この時の受講者は四

十人くらいでした。資格といつても国家資格ではありません。何年かたつたら、再度研修を受けて免許を更新する、などといふこともありません。

おもちゃ修理の全国ネット

「日本おもちゃ病院協会」という全国規模のネットワークがあります（一九九六年設立）。全国各地に数百のおもちゃ病院があり、千数百人の会員がいます。現会長の三浦康夫さんは、マスコミにもたびたび登場されていて、有名な方です。

NPO法人にしてはどうか、という声もあるそうですが、三浦さんは「そこまでしなくとも」という考えです。三千五百円の年会費を払うと会報が送られてくる、というだけの緩やかな組織です。
兵庫県下にも、神戸、西宮、三木などに十カ所の病院があります。

いつ、どこでやっていますか？
毎月第三土曜の午前九時から十二時まで、みらいえでやっています。

何人くらい来られますか？

少ない時で十組、多い時で二十組くらいです。親子がほとんどで、祖父母とお孫さんという場合もあります。三十組を超えることもなければ、一、二組だけといふこともあります。

何度も来られる固定客もあります。西脇市の広報で紹介してもらつたりしているので、市内および近郊の方が多いです。ネットで調べて来られる方もあります。

姫路や赤穂など県下各地からはもちろん、京都府の綾部市や八幡市から来られたこともあります。

修理料金は？
基本的に無料です。モーターなどの部品を交換する場合は、実費をいだいています。といつても百円、二百円くらいですが・・・。

入院・手術！？

すぐには無理というものは、次の月まで預かって直します。これを「入院」といいます。
人間の病気なら自然治癒ということもありますが、おもちゃが自然に治ることはできません。だから修理が必要です。これを「手術」といいます。

その通りに再現するため、写真を撮つておく場合もあります。入院してもだめなものが、一、二割はあります。

直せないもの

ICの基板がいかれている時は無理です。先日、おもちゃの電子オルガンを持って来られた方があります。だが、おもちゃとはいえ楽器なので、お断りしました。

直さないもの

即お断りするものもあります。まず、ピストルなど鉄砲の類いです。浮き輪などのブール用品も断つています。万一、再度故障して漏れた場合、誰が責任を取るのか、ということになりますから。

陶器で作られた骨董品的な人形も直せません。百ボルトの電源に直接つなぐようなおもやは、発火の恐れがあるのでダメです。

一番最初に直したものは？

プラレールです。プラレールの機関車のモーターがギアの不調というのは、定番の修理依頼で、非常に多いです。

（以下、次号に続きます）

平成31年度 野村町 行事カレンダー

*注*その後変更されることがあります。念のためご確認ください。

2019年 4月

日	月	火	水	木	金	土
	1 貯筋クラブ 10時	2 カラオケ 13時半 詩吟 19時半	3 貯筋クラブ 10時	4 パソコン 19時	5 貯筋クラブ 10時	6 茶道 9時半
7 子ども会資源回収 木工9時～16時	8 貯筋クラブ 10時	9 常任委員会 19時半 カラオケ 13時半	10 まちづくり計画 再編会議 19時 貯筋クラブ 10時	11 パソコン 19時	12 貯筋クラブ 10時 野々華の会 19時半	13 毛筆 9時半 気功 10時半
14	15 貯筋クラブ 10時	16 カラオケ 13時半 詩吟 19時半	17 区議会 19時半 貯筋クラブ 10時	18 パソコン 19時	19 貯筋クラブ 10時	20 茶道 9時半 気功 10時半
21 木工 9時～16時	22 貯筋クラブ 10時	23	24 貯筋クラブ 10時	25 パソコン 19時	26 貯筋クラブ 10時	27 毛筆 9時半
28	29 昭和の日 野村町総会 9時半	30 国民の休日				

2019年 5月

日	月	火	水	木	金	土
			1 即位の日	2 国民の休日	3 憲法記念日	4 みどりの日
5 こどもの日	6 振替休日	7 カラオケ 13時半 詩吟 19時半	8 まちづくり計画 再編会議 19時 貯筋クラブ 10時	9 パソコン 19時	10 貯筋クラブ 10時 野々華の会 19時半	11 毛筆 9時半 気功 10時半
12 運動会	13 貯筋クラブ 10時	14 カラオケ 13時半	15 常任委員会 19時半 貯筋クラブ 10時	16 パソコン 19時	17 貯筋クラブ 10時	18 茶道 9時半
19 運動会予備日 木工 9時～16時	20 貯筋クラブ 10時	21 カラオケ 13時半 詩吟 19時半	22 合同委員会 19時半 貯筋クラブ 10時	23 パソコン 19時	24 貯筋クラブ 10時	25 毛筆 9時半 気功 10時半
26 クリーン作戦 公園清掃5区	27 貯筋クラブ 10時	28	29 貯筋クラブ 10時	30 パソコン 19時	31 貯筋クラブ 10時	

2019年 6月

日	月	火	水	木	金	土
						1 茶道 9時半
2 木工 9時～16時	3 貯筋クラブ 10時	4 カラオケ 13時半 詩吟 19時半	5 貯筋クラブ 10時	6 パソコン 19時	7 貯筋クラブ 10時	8 花いっぱい運動 毛筆 9時半 気功 10時半
9	10 貯筋クラブ 10時	11 カラオケ 13時半	12 まちづくり計画 再編会議 19時 貯筋クラブ 10時	13 パソコン 19時	14 貯筋クラブ 10時 野々華の会 19時半	15 茶道 9時半
16 木工 9時～16時	17 貯筋クラブ 10時	18 カラオケ 13時半 詩吟 19時半	19 常任委員会 19時半 貯筋クラブ 10時	20 パソコン 19時	21 貯筋クラブ 10時	22 毛筆 9時半 いきいきサロン 13時半
23	24 貯筋クラブ 10時	25	26 区議会 19時半 貯筋クラブ 10時	27 パソコン 19時	28 貯筋クラブ 10時	29 気功 10時
30						

町内会訪問 第三回 三区

一月三十日(水)夜、三区の役員さんに、同じ三区にある我が家に来ていただきました。

●三区の範囲は?

北は和田との境界、南は野間川、東はJRの線路、西はしばざくら通りまでです。(広報注・野村町の北端から南端まで)

●就任に当たつてのいきさつ

町内会長・前原義継さん(以下、前と略します)・私は私のいる班から三役を出すことになっていました。私が会長になったのは、前会長の意向です。

以前商売をやっていた頃は、隣保のことは父にまかせきりでしたから、今はその恩返しの気持ちでやっています。

副町内会長・日下秀成さん(以下、日と略します)・私は昨年、班長をしていました。次に三区の三役が回ってくるので、いろんな方にお願いし、集まりも開いたのですが、受けたいただけず、自分でやることになりました。

会計・長井範子さん(以下、長と略します)・私は本来、四、五年先に役員をやる予定でした。ところが順番で当たった方が高齢なので、代わりに引き受けました。今なら何とか身体も動くと思いま

たから。

●やつてみての感想

前・無我夢中でやつきましたが、こんなにしんどいとは・・・。ほどほどにできなかったもので、精一杯やらせてもらいました。

日・行事がたくさんあり、出て行く機会が多いです。

前・三区は公民館がないので、配り物を集積し、整理する場所がありません。手頃な空き家がないか、探しています。長・班長を、順番だからと機械的に押しつけるのは、ダメです。高齢者やご主人が単身赴任で小さな子どもがある方などは、配慮が必要です。現職で働いている人に、生活を犠牲にしま

長・体調を崩して休職中だったので、引き受けました。子どもにも手伝ってもらっています。班内がいい雰囲気で、班長さんにも助けられています。この一月からは復職したので、仕事と家事に追われ、大変です。

前・去年の大坂の地震では、ブロック塀が倒れて子どもが亡くなりました。その後はパトロールをしながら、ここでのブロック塀は大丈夫かと確認していました。

●よかつたこと

日・いろんな人と知り合いになれました。

長・外から見ると内から見るのとは違います。やつてみて初めて知ったこと、分かったことがあります。また会議の場で、いろいろ発言できる機会を得ました。

●大変なこと

前・配り物が多く、四百七十軒分はけつとう重いので、腰痛持ちにはつたえます。

日・現役で働いてるので、時間的に窮屈です。

長・堤防の草刈りで、ボランティアといながら各区に割り当てがあります。半強制的なのに、ケガをした場合の補償がなく、自分の責任でというのでは、人に頼めません。

●課題と問題点

前・三区は公民館がないので、配り物を集め、整理する場所がありません。手頃な空き家がないか、探しています。

長・班長を、順番だからと機械的に押しつけるのは、ダメです。高齢者やご主人が単身赴任で小さな子どもがある方などは、配慮が必要です。

ただ三役は誰でもというわけにはいきません、適材適所でなければ、退職して時間的にも体力的にも余裕のある方が、引き受けてやるべきです。現職で働いている人に、生活を犠牲にし

けました。子どもにも手伝ってもらっています。班内がいい雰囲気で、班長さんにも助けられています。この一月からは復職したので、仕事と家事に追われ、大変です。

でもやれ、というのは無理です。
だから私は引き受けました。私たちが年を取つてできなくなれば、次の世代の方に引き継ぐという態勢を作るべきです。そういう世代交代のあり方を、区としても野村町全

員・毎月一回、第三木曜日の夜にパトロールをやっています。二班に分かれ、それぞれ六名から十名くらいで、八時から三十分程度まわっています。最後はお宮さんのところで合流し、連絡事項を伝えて解散します。

長・去年の大坂の地震では、ブロック塀が倒れて子どもが亡くなりました。その後はパトロールをしながら、ここでのブロック塀は大丈夫かと確認していました。

●三区独自の取り組み

前・毎月一回、第三木曜日の夜にパトロール

面積も広く人口も多いので、それをまとめる会長さんは大変です。本当に町内のことを考えてくれる人が必要です。その点、前原会長さんは、街灯一つとっても、それが設置されれるまでとことん粘つて交渉して下さるので、ありがとうございます。

前・もつと各区に主導権があつていいと思います。

長・私は一区から三区に移つてきました。三区は年齢層がバラバラで若い人も多く、考え方を変えないといけないと思いました。

前・もつと各区に主導権があつていいと思います。

長・私は一区から三区に移つてきました。三区の行事の多さにはびっくりしています。まだまだ分からぬ事あります。

前・もつと各区に主導権があつていいと思います。

長・私は一区から三区に移つてきました。三区の行事の多さにはびっくりしています。年末年始からいろいろな行事がたて続けにあり、初午祭では愛宕会の山伏の方々の問答があり、護摩焚きの神事も行われ、神聖な時間が流れ、気持ちがすつきりしました。

前・もつと各区に主導権があつていいと思います。

長・私は一区から三区に移つてきました。三区の行事の多さにはびっくりしています。年末年始からいろいろな行事がたて続けにあり、初午祭では愛宕会の山

伏の方々の問答があり、護摩焚きの神事も行われ、神聖な時間が流れ、気持ちがすつきりしました。

前・もつと各区に主導権があつていいと思います。

長